

忌部っ子だより



旧年中は、本校の教育活動に対しまして、何かとご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。

多くの皆様方におかれましては、ご家族お揃いで、令和8年・2026年という新たな年をお迎えになった事と思います。そして、こどもたちの多くは、遠くへお出かけしたり、普段会うことの少ない人たちと会う機会があったりと有意義な日々を過ごしたことだと思います。そのような中で、こどもたちは家族や地域の皆様の支えに

より、3学期への「エネルギー」を蓄えることができたのではないかと思います。そして、蓄えた「エネルギー」で「よりよい成長」をしようとするこどもたちを、教職員一丸となって支えていきます。どうぞ、本年も保護者及び地域の皆様の変わらぬご理解とご支援を賜りますようよろしくお願いします。

3学期スタート

冬休みを終え、1月8日（木）に3学期が始まりました。始業式の態度から、新年を迎える、心新たに新学期に向かう意欲を感じることができました。始業式では、より充実した1年及び3学期となることを願い、次のような話をしました。

今年の干支は「午年」です。ウマは昔から神様の乗り物や使いとされ、世界中で大切にされてきた動物です。日本では、神様が馬に乗って地上に降り立つという信仰から、神社にウマが奉納されるようになり、これが現在の神社で願い事を書く「絵馬」の起源となっているようです。また、ウマは力強く駆け抜けるイメージから、物事が順調に「前進」することや新しい「挑戦」を後押しする象徴ともされています。みなさんもこの1年、ウマのように力強く駆け抜け、「前進」と「挑戦」を繰り返しながら、成長してもらいたいと思います。

そして、今日から3学期です。「1月は行く」「2月は逃げる」「3月は去る」と言われるよう3学期は1年の中でも1番短い学期ですが、1年の最後の学期であり、1年の「まとめ」の学期になります。では、どのように「まとめ」をすればよいでしょうか。大事にしてほしいめあては、「ワクワク」と「自信」です。

4月になると、6年生は中学校へ「進学」し、1～5年生は一つずつ「進級」します。よりよい「進学」「進級」をするためには、小学校や今の学年で学習することをきちんと身に付けて「自分の力」にする必要がありますので、1・2学期よりもさらに「ワクワク」する気持ちをもって、あふれるほどの「ワクワク」する気持ちで日々の学習を行ってほしいと思います。そして、学習したことを確実に「自分の力」にしてほしいとも思っています。その上で、身に付いた「自分の力」を「自信」にして、その「自信」を積み重ね、大きくふくらませて、「進学」や「進級」をしてほしいと思います。

1月6日(火)に発生した地震の被害について、校舎に多くのひび割れが見つかりました。松江市役所の専門職員の点検の結果、学校生活に支障をきたすような大きな被害はありませんでしたが、校舎外壁の一部に崩落の危険があるとして、その区域を立ち入り禁止にしています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解の上ご協力をお願いします。